

# 石岡市中心市街地活性化基本計画(第4期)(案)に対するパブリックコメントの実施結果について

## 1. パブリックコメントの実施結果

### ■ 実施期間

令和8年2月13日(金)～令和8年2月27日(金)

### ■ 意見数

2名、7項目(メール1名6項目、ロゴフォーム1名1項目)

## 2. 意見等に対する考え方

### ■ 今後の施策展開の参考とするもの 7項目

### ■ 提出されたご意見と市の考え方

No	枝番	意見の概要	意見に対する考え方
1	①	当該計画当初からの総事業費及び経済効果等の明示。	本計画は、中心市街地の将来像や施策の方向性を示す計画であり、各事業の実施段階において予算や事業計画の中で整理し公表していくものと考えております。 このため、今後の施策推進の参考とさせていただきます。
	②	「歩行者通行量」が年々減少するとともに、目標値に届かず、居住人口が目標指数に入っていない。	本計画では、人口減少や生活スタイルの変化も踏まえ、実際に人が訪れ滞在する状況を重視しております。そのため指標は、交流人口の増加と市民満足度としております。 また、中心市街地の魅力向上により、人が訪れ、滞在する機会が増えることは、結果として中心市街地の居住環境の向上や定住にもつながると考えております。
	③	中心市街地の現状を見ても空き地の増加、金融機関の移転など、当該計画による実施事業の効果が全く見られない。	本計画に位置づけた施策は、中心市街地の居心地の良さや滞在環境の向上、交流人口の創出など、中長期的視点で進めていくこととしております。いただいたご意見は今後の取組の参考とさせていただきますながら、引き続き計画に基づき施策を推進してまいります。
	④	石岡スケートボードパークの整備など、目的・効果が市民に明示されていない。	石岡スケートボードパークの整備におきましては、石岡駅周辺整備事業(第2期計画)として公表し、東口都市公園の整備として実施しました。今後においては、市民により分かりやすく公表してまいります。

1	⑤	中心市街地活性化自体が必要なのか、事業を引き続き実施する理由を明確にしてもらいたい。	中心市街地は、商業・公共施設・交通などの都市機能が集まる「まちの拠点」です。この拠点の活力を高めることは、人の交流や地域の活性化、暮らしやすいまちづくりにつながります。そのため、まち全体の魅力と持続性を高めるためにも、中心市街地活性化は引き続き取り組むことが重要であると考えます。
	⑥	計画に記載してあるとおり、「居心地の良さ」「滞在の質」「暮らしと商いの近さ」「歩いて楽しい空間」に着目した指数と具体的な数字として目標にすべきである。	従来は、歩行者通行量を主要指標としてきましたが、人口減少や消費行動の変化などにより、単純な「量」だけでは中心市街地の価値が十分に測れないと考え、交流人口や市民満足度を指数として位置づけしました。今後においては、社会状況に応じ、滞在時間や再訪率など補助指数も活用し、より具体的な評価を進めてまいります。
2	①	石岡のおまつりは最大級の集客率と地域ブランドを持つ重要な資源であり、「一過性のイベント」を「通年型の誘客導線」へ発展させる施策を盛り込むことを提案します。	石岡のおまつりは、地域の魅力や交流を生み出す重要な資源であり、中心市街地活性化においても、大切な要素であると考えております。ご提案頂いた内容におきましては、今後の施策の実施や関係団体との連携の中で、ご意見を参考にさせていただきながら取り組んでまいります。